

製品名: BAM32 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab07458

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	32kDa

抗原情報

遺伝子名	DAPP1
別名	DAPP1; BAM32; HSPC066; Dual adapter for phosphotyrosine and 3-phosphotyrosine and 3-phosphoinositide; hDAPP1; B lymphocyte adapter protein Bam32; B-cell adapter molecule of 32 kDa
遺伝子 ID	27071.0
SwissProt ID	Q9UN19
免疫原	抗血清はヒト DAPP1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 105-154

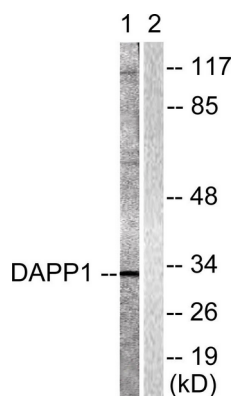
背景

機能: PI3K の下流で B 細胞抗原受容体 (BCR) シグナル伝達を制御する B 細胞関連アダプターとして機能する可能性がある。誘導: B 細胞の活性化時。PTM: チロシン残基がリン酸化される。類似性: PH ドメインを 1 つ含む。類似性: SH2 ドメインを 1 つ含む。細胞内局在: 細胞刺激後に膜に会合し、転座する。サブユニット: PtdIns(3,4,5)P3 および PLCG2 と相互作用する。in vitro では PtdIns(3,4)P2 と相互作用する。組織特異性: 胎盤および肺で高く発現しており、次いで脳、心臓、腎臓、肝臓、膵臓、骨格筋で高い発現を示す。B リンパ球によって発現しますが、T リンパ球や非造血細胞では発現しません。機能: PI3K の下流で B 細胞抗原受容体 (BCR) シグナル伝達を制御する B 細胞関連アダプターとして機能する可能性があります。誘導: B 細胞の活性化時。PTM: チロシン残基がリン酸化されます。類似性: 1 つの PH ドメインを含みます。類似性: 1 つの SH2 ドメインを含みます。細胞内局在: 細胞刺激後に膜に会合し、転座を引き起こします。サブユニット: PtdIns (3,4,5) P3 および PLCG2 と相互作用します。in vitro では、PtdIns (3,4) P2 と相互作用します。組織特異性: 胎盤および肺で高く発現し、次いで脳、心臓、腎臓、肝臓、膵臓、骨格筋で多く発現します。B リンパ球によって発現されるが、T リンパ球や非造血細胞では発現されない。

研究分野

B 細胞抗原:

画像データ



インスリン 0.01U/ml を 2 回処理した 293 細胞ライセートの DAPP1 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



BAM32 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析